

ガラスの脳 (1999)

メディア 映画
ジャンル ロマンズ
製作国 日本
色彩 Color
時間 100分
初公開日 2000/01/29
公開情報 日活

【解説】

日本が誇る世界的漫画家、手塚治虫の短編マンガを、「リング」の中田秀夫監督が映画化したミステリアスなファンタジー・ロマン。由美は生まれて以来17年間眠り続けていた。そんな彼女にずっと思いを寄せていた少年、雄一は「目を覚まして、僕が王子様だよ」と、由美にキスを贈り続けていたのだった。そして雄一が高校生になったある日、なんと由美は目をさますのだったが彼女が覚醒出来る期間はたった5日間だった……。

【クレジット】

監督	中田秀夫	Hideo Nakata	
企画	明石知幸		
製作総指揮	中村雅哉		
プロデューサー	椋樹弘尚 大澤茂樹		
原作	手塚治虫	Osamu Tezuka	「ガラスの脳」(『手塚治虫恐怖短編集 1』収録)
脚本	小中千昭		
撮影	林淳一郎		
美術	斎藤岩男		
衣装デザイン	宮本まさ江		
編集	田中慎二		
音楽	川井憲次	Kenji Kawai	
照明	豊見山明長		
録音	北村峰晴		
ヴィジュアルエフェクト	松本肇		
製作担当	金子哲男		
助監督	久保朝洋		
出演	後藤理沙 小原裕貴 榎木孝明 林知花 河合美智子 名取裕子	飯田由美 長沢雄一 甲斐広明 溝口恵子 福原みつ 長沢律子	